

公衆衛生看護管理論Ⅱ

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	4	区分・時間数	講義 12時間
期 間	前期		
単 位 数	1単位		

・学修方針（講義概要等）

地域保健計画の策定と施策化、予算化について、地方自治体の実践例を通して学ぶとともに、地域保健活動の基盤となる地域ケアシステムの形成過程と、システム運用における保健師の役割を理解する。その上で、災害発生時や感染症等の健康危機管理時の対応について学修し、保健師としての具体的な活動を認識し、取るべき行動を考えることができる。そして保健師活動の基礎となる活動体制の在り方を理解し、保健師の資質向上について学ぶ。

・教育成果（アウトカム）

公衆衛生看護管理の特徴を学ぶことで、地方自治体の保健計画作成のあり方と予算の編成やしくみを理解することができる。また、支援事例や地区活動の取り組みを評価し、地域の健康課題解決のために必要な地域ケアシステムを構築する過程と保健師の資質を理解することができる。更に、健康危機管理時の対策や地域保健活動を円滑に行うため体制づくり・ケアの質向上の方策についても考えることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：3, 4, 5, 6, 7, 8

・到達目標（SBO）

1. 公衆衛生看護管理の目的およびその機能を理解できる。
2. 地方自治体の地域保健計画策定と予算化について理解することができる。
3. 地域ケアシステムの発展過程を理解し、システム構築に求められる保健師の資質を説明できる。
4. 健康危機管理に対する行政保健師としての役割を説明できる。
5. 保健師活動におけるケアの質保証と、キャリア開発を考えることができる。

・ 授業日程

(矢) トクタヴェール講義室 2

【講義】

月日 (曜) 時限	講座(学科) 担当教員	授業内容/到達目標
6/6 (火) 5 限	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授	<p>公衆衛生看護管理の目的・機能（教科書：p.186～205）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公衆衛生看護管理の目的・機能・特徴を説明できる ・ 情報管理の意義と留意点を説明できる <p>事前学修：教科書 186-205 ページを読んでくること</p>
6/8 (木) 1 限	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授	<p>地域ケアシステムの形成（教科書：.jp p.157～164）（グループワーク）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ケアシステムの概念を理解し、ケアシステム構築の段階を説明できる ・ 実習地域の高齢者の生活と健康支援のための、自助・互助・共助・公助を考慮したケアシステムづくりを考えることができる <p>事前学修：実習地域（市町村）の高齢者に関する健康課題と社会資源マップを整理して、講義時に持参すること。教科書.jp 157～164 ページを復習してくること。</p> <p>事後学修：実習地域の高齢者支援事業を予防レベル、支援の内容別に整理して提出すること。</p>
6/16 (金) 4 限	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授 赤井 純子 助教	<p>健康危機管理：リスクマネジメント（グループワーク） （教科書：概論 p232～246、jp p.430～433）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リスクマネジメントとしての、事業継続計画とリスクコミュニケーションを理解できる ・ 防災ゲームを用いたシミュレーション演習を通して、リスクコミュニケーションの重要性を理解し、想像できる <p>事前学修：教科書 232～236 ページを読んでおくこと。災害時に起こりやすい健康課題と指導のポイントを整理しておくこと。</p> <p>事後学修：グループワークで得たことをどのように活用するか、考えをまとめて提出する</p>
6/19 (月) 3 限	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授	<p>行政分野における看護管理機能：組織ケアマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織管理、予算管理、人材管理の意義と留意点について説明できる ・ キャリア開発のツールである、保健師のキャリアラダー、キャリアパスを説明できる ・ グループワークを通して、自己成長としてのキャリア開発のあり方を考える ・ 日常の保健活動において研究的な視点をもつ必要性を説明できる <p>事前学修：保健師になった時の夢を考えてくる</p>

6/26 (月) 3限	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授	行政分野における看護管理機能：地域ケアマネジメント～地区管理（グループワーク） ・ 地区管理の意義と留意点について説明できる ・ 実習地域の防災、減災について、地区担当保健師が行う平常時の予防対策を考える ・ 社会資源マップを用いて実習地域の実態を発表し、討議できる 事前学修：実習地域の防災マップ等既存資料から地区の災害リスクを社会資源マップにまとめ、講義時に持参すること
6/30 (月) 1限	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授	行政分野における看護管理機能：地域ケアマネジメント～事業管理 ・ 事業管理の意義と留意点について説明できる ・ 各保健福祉計画と事業の関係性を理解できる ・ 事業の実施計画の構造を説明できる 事後学修：実習地域の成人保健事業を予防レベル、対策別に整理して提出すること
7/10 (月) 4限	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授 松岡 真紀子 助教 赤井 純子 助教	行政分野における看護管理機能：地域ケアマネジメント～事例管理 ・ 事例管理の意義と留意点について説明できる ・ 地区管理で把握した個別支援の必要な事例への支援を、実践することができる 事前学修：事例に対する計画立案し講義時に持参すること。月齢に合わせた保健指導（ロールプレイ）ができるように準備をしてくること。 事後学修：演習を振り返り記述する。また、実習地域の子育て支援活動をふまえ、今後の計画を加筆し、提出すること
7/10 (月) 5限	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授 松岡 真紀子 助教 赤井 純子 助教	公衆衛生看護活動における活動指針と倫理 ・ 公衆衛生看護活動の視点を述べるができる ・ 保健師活動において、倫理的課題を理解し、保健師が遵守する職業倫理を具体的に述べるができる。

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	標準保健師講座1 公衆衛生看護学概論 第6版	標 美奈子 他	医学書院	2022
教	公衆衛生看護学 .jp 第5版	荒賀 直子 他編	インターメディカル	2020
参	標準保健師講座2 公衆衛生看護技術 第4版	中村 裕美子 他	医学書院	2020
参	標準保健師講座別巻1 保健医療福祉行政論 第4版	藤内 修二 他	医学書院	2017
参	新版保健師業務要覧 第4版 2022年版	井伊 久美子 他	日本看護協会	2022

参	最新公衆衛生看護学 第3版各論2	宮崎 美砂子 他編	日本看護協会出版社	2022
参	これからの保健福祉行政論第3版	星 旦二 他編	日本看護協会出版会	2022
参	保健学講座2 公衆衛生看護支援技術	岸 恵美子 編	メヂカルフレンド社	2022
参	公衆衛生看護学テキスト第2巻 公衆衛生看護の方法と技術第2版	佐伯 和子 編	医歯薬出版株式会社	2022

・成績評価方法

定期試験 40%、指定した提出課題 60%として最終評価する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

シラバスに記載されている授業内容及び到達目標を確認し、前年度の地域看護学、公衆衛生看護学関連科目の復習および指定の教科書を予習した上で授業に臨むこと。また授業後は配布資料を整理し復習すること。事前事後学修は各回 60 分以上を要する。本科目は公衆衛生看護学実習に連動している。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・適宜、WebClass に授業中に解説した資料等を掲載するので確認すること。
- ・レスポンスカードや課題については、適宜コメントを伝え、フィードバックする。
- ・試験のあとは、WebClass に必要な解説を掲載する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

保健師（別表1）：公衆衛生看護学 公衆衛生看護管理論

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（EPSON EB-L610WVPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（ELMO PX-10）	1	講義用資料投影
講義	DVD（ブルーレイおよび一般DVD）再生機器	1	講義時使用